



北松西高だより



e-mail : hokushounishi-h@news.ed.jp HP : <http://www2.news.ed.jp/section/hokushounishi-h/>

10月号(第7号) 令和6年10月29日発行

まさか自分が学校だよりの文章をかくなんて

城 大二郎

お世話になっております。本校に赴任して2年目になりました。タイトルにもさせていただいた通り、たくさんの方々に見ていただいているこの学校だよりの文章を私がかくなんて。大変恐縮です。ですが、せっかく頂いた機会ですので、私程度の人間が考えていることをお伝えできたらと思います。

教師という仕事をしていく中で、あらゆる意思決定の場面において自分が生徒だったらどう思うだろう、どう感じるだろうということを考えます。今、目の前にしている生徒一人一人と私では年齢や性格も違えば、過ごした時間、環境、当時の社会情勢も違うので生徒の考えを100%理解することはできないのかもしれませんが。だからこそ、生徒の声を大切に、教師はそこに適応し、変わっていく必要があります。

常に変わりゆく今日の学校で、私は教師として、たくさんの可能性とエネルギーがある時に社会や人生を学ぶことの大切さや、そこでぶつかる壁に立ち向かい、乗り越えようと努力した先に喜びや成長があるということを生徒達に伝えていくつもりです。これらは15歳~18歳という時期に多くの方が経験してきた人生の礎となる大切な学びです。今後、時代の変化に伴って大きく教育現場が変わっていかうとも、この学びの機会を高校生から奪うようなことになってはいけないと思っています。

未熟な教師の端くれである私ですが、高校3年間という貴重な時間を歩む生徒達とともに考え、悩み、喜びを分かち合いながら成長していきたいと思ひます。そしてこれから先の人生で、「北松西高での3年間があるから今の自分がある」と胸を張って言える人が1人でも多くいるように日々精進して参ります。

100年に1度の変革をこの目で! 11月6日・7日

新幹線の開通、長崎スタジアムシティのオープンなど、100年に一度の大変革が行われている長崎県。その最前線に2年生が行ってきます。

現地では、見学や講義、インタビューを実施し、金融・経済に関する学びを通して地方創生や自身の将来について学んできます。

主な見学先:日銀長崎支店・長崎歴史文化博物館・スタジアムシティ長崎

※本校は R6~7 年度にかけて長崎県金融広報委員会(事務局 日銀長崎支店)より、金融経済研究校の指定を受けています。

◆11月の行事予定◆

日	曜	行事予定
1	金	冬時間開始【18:30 完全下校】
2	土	1年・2年α進研記述実力試験 2年β就職模試 3年αベネッセ・駿台マーク模試
3	日	文化の日 2年α進研記述実力試験 3年αベネッセ・駿台マーク模試
4	月	振替休日
5	火	
6	水	2年金融経済研修(~7日)
7	木	6コマ日課
8	金	
9	土	
10	日	第2回英検二次 町文化祭
11	月	いじめアンケート②
12	火	
13	水	薬物乱用防止教室
14	木	English Day (昼休み)アルバイト説明会 1・2年・3年β考査時間割発表
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	育児の日
20	水	
21	木	1・2年・3年β第2学期末考査①
22	金	1・2年・3年β第2学期末考査②
23	土	3年共通テストプレ(河合塾)
24	日	3年共通テストプレ(河合塾) 町ふるさと産業まつり
25	月	1・2年・3年β第2学期末考査③
26	火	1・2年・3年β第2学期末考査④ 人権学習 3α45分短縮授業(AM)
27	水	掃除カット6コマ日課
28	木	45分短縮掃除カット6コマ日課 ノー残業デー
29	金	2年修学旅行結団式
30	土	

「伝える」ために ～心の教育講演会～

10月8日(火)に、小値賀中学校体育館にて「心の教育講演会」を実施しました。以前からお世話になっている上野一步先生をお招きし、コーチングコミュニケーションに基づいた演習を実施していただきました。多少の恥ずかしさがありながらも、自己分析や自己開示による他者との会話を通して「伝える」方法を学びました。



「覚悟」を決めて ～100日前集会～

大学入学共通テストまで残り100日である10月10日(木)、全校生徒が集まって100日前集会を行いました。集会では、校長先生の激励の言葉をはじめ、これまでお世話になった先生方からのビデオメッセージや1・2年生からの激励などがありました。3年生はこの集会を通して、自分たちの夢の実現に向けて「覚悟」を決め、また一步踏み出しました。多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、目の前のことに一生懸命向き合いながら、これからも頑張っていきます。応援よろしくお願いします。



地域探究 1年 ～2学期より始動！まずは“問い”を持つことから～

① 「気付く」～ブレインストーミング～

小値賀で過ごす中で感じる素朴な疑問や課題を出し合い、それらをグルーピングすることで今後取り組む活動のテーマを設定しました。

② 「考える」～高校生にできることって何？～

今年の1年生の地域探究活動は外班と中班に分かれて活動を開始しています。

外班は、島外からの観光客を増加させるために、「まずは小値賀を知っている人を増やす」という目的で人目に付く小値賀のロゴ作成を行っています。

中班は、「小値賀島内の活性化」という目的で、効果的な無人販売の方法について考え、農作物に関する取材や保冷剤の実験を行っています。



③ 「実行する」～足で稼ぐ～

活動する中で湧いてくる疑問や問いについては、机上で解決するのではなく、実際に目で見て、聞いて、やってみることで深化させることを重視しています。地域の方々には、今後ともご協力の程、宜しく願いいたします。

変わる北松西 ～実りの秋～

10月に入り、心と顔を上げると、放課後に灯る教室の明かりが増えていることに気がつきました。

これまで3年生本教室にのみ見えた明かりが、他学年の教室や特別教室棟にもみられるようになりました。就職試験や大学推薦入試に向けた添削指導や面接、プレゼン練習が本格化しています。その熱意が1・2年生にも届いているようです。学び直しをする生徒、教え合いをする生徒、部活動に打ち込む生徒。季節の移ろいととも、生徒の顔つきも変化してきました。

3年目にして初めて、小中高持久走大会の同日開催も叶いました。まさに実りの秋です。実らせるものは生徒それぞれ違いますが、学年を超えて学校が1つになっていることを感じました。生徒の夢実現に向けて、学校一丸となって取り組んでいきます。

